

一般質問

タブレット活用で 聴覚障がい者窓口支援



公明党 福井 貴代

問 飯能市では、遠隔手話・筆談・音声認識機能を備えた専用タブレット端末を使用し、聴覚障がい者の窓口でのコミュニケーションの円滑化を図っている。音声認識機能は多言語通訳もでき、27か国の外国人来庁者にも対応できる。更に、自宅や外出先から、自分のスマートフォンやパソコンのテレビ電話機能を使い、障がい者・手話通訳者・職員の3者がつながった状態で会話ができる。この代理電話支援で、救急車の要請や火事の通報・警察、病院への緊急連絡もコールセンターを経由して110番や119番に連絡するサービスもある。利用者からは「窓口に行きやすくなった」との声が上がっている。市での導入について考えを伺う。

答 障がいのある方だけでなく、高齢者や外国人に対するコミュニケーション手段としても有効と考えられる。先進事例を参考に先行する事業との整合および費用対効果も踏まえ研究していく。

問 がんがあっても見つけにくい「高濃度乳腺」の方へ通知が必要ではない」との提言があった。そのため集団検診での通知は控えている。個別検診受診者で、高濃度乳腺の方には、結果通知書にコメントを入れていく。国でも通知方法を検討している。「指針についての情報」を収集しながら、秩父郡市医師会や、関係機関と検討していく。

問 市の婚活支援の現状とこれからの考え方は。

答 現状は社会福祉協議会で結婚相談業務を月一回実施しているほか、年2回程度婚活イベントを開催している。結婚相談業務では、民生委員を中心とした結婚相談員に協力を頂き相談を受け付けている。結婚イベントに関しては、参加費を集め、レストラン等を貸し切って実施している。現状の課題は、女性参加者が男性参加者の半数程度しか集まらないことや参加者の流動性が少ないためカップルとして成立しにくいことが挙げられる。これからの考え方としては移住政策の一環として婚活事業を推進していきたいと考えている。まずは今年中に豊島区と秩父市の若手職員同士でモニター婚活ツアーを実施し、今後実施するイベントの内容や婚活支援に対するニーズに対して精査を進めていく。

婚活支援



公明党 大久保 進

開設予定の東京事務所の動向を見定めつつ今後検討していく。

防災士の現状と資格取得の際の補助

問 市の職員で防災士の資格の取得者は。資格取得の推進および補助は。

答 防災士の資格者は市内では22人の方が認証されているが市の職員が認証されているかは把握していない。有益性は認識しているが、資格助成制度よりも自主防災組織リーダーの養成を進める。

検診時の高濃度乳腺の通知

問 乳腺の密度が高いために、乳



飯能市聴覚障害者支援事業チラシ

◎要介護の改善を評価する仕組み

防災士の現状と資格取得の際の補助

問 NPO法人と協力した婚活支援の導入の考えは。

防災士の現状と資格取得の際の補助

問 NPO法人を利用するには、地元でNPO法人を立ち上げる必要があり、運営事業費も相当な金額が見込まれるため、まずは近く



防災士研修の案内

一般質問

教育行政



サンライズ秩父 落合 芳樹

問 27年度、新教育委員会制度が導入され、市長が主催する「総合教育会議」を開催することになったが、開催状況等は。

答 27、28年度はそれぞれ4回、29年度はこれまでに2回開催している。毎回、市長、教育長、教育委員との間で活発な意見交換が行われ、充実した議論の場になっている。29年度は、放課後児童対策、教育相談の充実、就学前教育、伝統文化を大切にする教育について協議している。教育総合会議における協議により、教育委員会と市長部局との連携が強化され、教育大綱の策定、学力向上の取組みはもとより、ICTを活用した教育の推進、発達障がい支援体制の整備等、教育行政の推進に対する成果が得られており、設置の意義は大きい。

問 全国学力テストの結果が公表されたが、市の小中学校の状況は。

答 小学6年生の国語A、国語Bは、全国及び県の平均を上回る正答率で、算数Aは、県の平均を上回る正答率だった。中学3年生では、数学を中心に改善が図られている。これは、授業改善などの効

果が表れたものと考えている。

問 医学生等の奨学金の状況と今後の方針は。

答 今までに2人に貸し付けている。貸付期間の1・5倍の期間を市立病院及び大滝国民保健診療所で勤務してもらうことになっている。1人は、19年4月から2年間で480万円、3年間の勤務義務がある。もう1人は、22年4月から6年間で2160万円、9年間の勤務義務がある。来年度から新専門医制度が始まるので、現在は募集を控えている。



「秩父市の教育」

活力の見えるまちづくり



サンライズ秩父 富田 俊和

●都市計画道路の整備推進
問 桜木通線・永田通線の整備は交通の円滑化だけではなく、防災・減災の面からも必要であると考え

答 来年度より20年先を見込んだ「秩父市都市計画マスタープラン」の策定を行い、この中で中心市街地の活性化や防災・減災等を考慮し、安心安全なまちづくりをめざすため、桜木通線・永田通線など既成の都市計画道路の検証と合わせ、新規に都市計画道路とすべき路線についても、「宮地〜横瀬線」を含め、検証していく。

問 県で行う事業には積極的に協力した方がよいと思うが。

答 今後も積極的に協力し連携を取りながら進めていく。

問 西関東連絡道路と関連して長尾根トンネルの整備計画があるが交通解析を行い、市内の整備路線を定めた方がよいと思うが。

答 交通解析を行い今後の道路整備の基本としたい。

問 観光客の往来する街路は、路面の整備はもとより緑化も推進したかどうか。

答 緑化を視野にいれて検証し、

●実行計画の作成

問 実行計画の作成は職員が行うため、特に技術職員は適材適所の人事配置が必要では。

答 技術職員の場合、定期的な人事異動ではなく、事業の継続性・経験・専門的技術の習得などを考慮し、実施していく。



永田通線

一般質問

若者政策



きよしの
清野
かずひこ
和彦

てきているものと考えている。

●国民健康保険

問 30年度に国保制度始まって以来の大改革を控えているが、どれくらいの金額を一般会計から法定外繰入すれば、現行の保険税額に抑えられるのか。

答 まだシミュレーションの段階だが今時点で5億3000万円くらいかと考えている。

秩父市の行財政改革



市民の会・絆
浅海
あさひみ
忠
ただし

行財政改革の進捗状況は。

答 28年に改訂した行財政改革大綱は、「主要な施策の成果報告書」の裏面に記入した改善提案を「改革推進プラン」として位置付け、職員の負担軽減を図り、大綱実現の具体的な取組計画としている。

問 公共施設等のファシリテスマネジメントの進捗状況は。

答 すべての公共施設等の個別計画を32年度までに策定する中で施設の再編・再配置等、グラウンド等も含め具体的に取組んでいく。

問 計画作成は大事だがスピード感を持ち、できる所から早急にやる必要があると思うが。

答 確かに遅れているのでスピード感を持って対応したい。

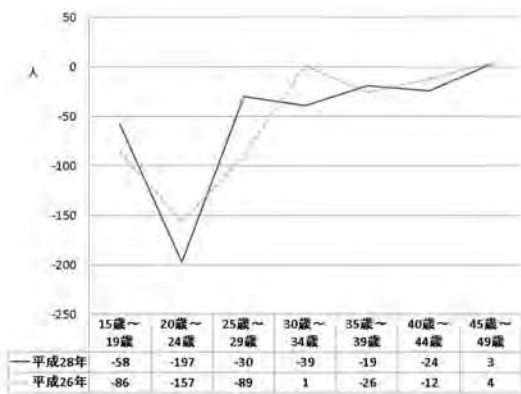
●ジオパーク秩父を活用した観光振興と地域振興

問 ジオパーク秩父の活用は。

答 ジオツーリズムは、学習観光・知的観光にひと味加えた新しいコンテンツとしてPRしている。ガイド依頼の需要も増加している。登山・ハイキングも新たなジオサイト・自然サイトの発見など体感できるツーリズムとして魅力的だ

問 人口減少・超高齢社会を迎えるにあたり、若者がもつ活躍できるまちにするために包括的な若者政策が必要では。市の若年層の転入転出の傾向と要因について、全国各地で推進が始まっている若者政策について市の考えは。

答 15～39歳の転入者が転出者を上回る転出超過数は20～24歳が一番多く15～19歳が続く。進学や就職の転出が主な要因と考えられる。その上の世代は転出超過数が落ち着く傾向である。これらのことから一定期間都会暮らしを経験した上で何となく将来への不安や都会の生きにくさを感じている25～30代の若者に対して、早い段階からU・I・Jターンを促す政策は一定の効果があるのではないかと。



秩父市の転入超過数(転入-転出)(28年2月内閣官房資料より)

◎長期財政見通しと財政プラン



浦山地域から行けるサザレ石とブナの原生林

問 議会・議員との連携は。

●災害時における議会・議員との連携

答 大規模災害が発生し、市が災害対策本部を設置した場合において市議会として議員が災害対策本部と連携・協力のもと、被害の拡大防止や災害復旧等に協力してもらえば防災担当として心強い。

9月定例会の最終日に、議員提出議案の決議が審査され、下記のとおり可決されました。

北朝鮮の核実験に強く抗議し、米朝対話による問題の平和的解決に関する決議

北朝鮮は9月3日、昨年9月に続いて核実験を強行した。北朝鮮は「ICBM（大陸間弾道ミサイル）搭載の水素爆弾の実験を成功させた」と主張している。北朝鮮の核実験は、今年だけでも13回行った弾道ミサイル発射とともに、世界と地域の平和と安全にとって重大な脅威であり、累次の国連安保理決議、6カ国協議の共同声明、日朝平壤宣言に明白に違反する暴挙である。それは、国際社会が追求している「対話による解決」に逆行する行為であり、核兵器禁止条約の採択など「核兵器のない世界」を求める世界の大勢にも逆らうものである。本議会は、この暴挙を糾弾し、強く抗議するものである。

いまの最大の危険は、米朝両国の軍事的緊張がエスカレートするもとの、当事者たちの意図にも反して、偶発的な事態や誤算などによって軍事衝突が引き起こされる現実の可能性が生まれ、強まっていることにある。万が一にもそうした事態が引き起こされるならば、日本もその深刻な被害を免れることはできない。おびただしい犠牲をもたらす軍事衝突は、絶対に回避しなければならない。8月29日の国連安保理議長声明は「対話を通じた平和的で包括的な解決」を加盟国に呼びかけている。

よって本議会は、北朝鮮に対して、これ以上の軍事的な挑発を直ちに中止するよう強く求めるとともに、対話による解決を要望する。

平成29年9月26日 秩父市議会

傍聴席へのご案内

傍聴される際に、特別な手続きや事前の予約は必要ありません。傍聴を希望する本会議当日に、本庁舎4階の「傍聴受付」にお越しいただき、傍聴券へ必要事項をご記入ください。



1. エレベーターで4階まで上ります。



2. エレベーターを降りると左側に「傍聴受付」があります。



3. 傍聴席の入り口は、「傍聴受付」の左奥にあります。



4. 傍聴席は全部で41席（一般席）あります。

編集後記

短く感じられた夏が過ぎ、過ごしやすしい陽気となりました。人恋しい秋とも言いますが、お気に入りの本を見つけて読みふけるのはいかがでしょうか。

この「議会だより」が皆さんに届く頃にはこたつが出され、つい井戸寝をしてしまいますが、何とも心地良いものですよね。

寒さが一段と厳しくなる頃には秩父夜祭となります。子どもたちの太鼓の練習の音がかすかに聞こえてくる季節がやってきます。

一年が過ぎるのをとても早く感じるのは年を重ねたせいでしょうか。季節の変わり目、皆さんご自愛ください。編集委員会では、皆さんに親しく読んでいただけるよう努力をしてまいります。

平成29年10月 出浦 章恵 記

編集委員

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 木村 隆彦 |
| 副委員長 | 大久保 進彦 |
| 委員 | 江田 治 |
| 委員 | 清野 和彦 |
| 委員 | 赤岩 章 |
| 委員 | 高野 文彦 |
| 委員 | 出浦 章恵 |